

新型コロナウイルス感染症の院内感染事案の発生について
(社会医療法人平和会 吉田病院 第1報)

社会医療法人平和会 吉田病院の1つの入院病棟において、入院患者22人及び職員1人の感染が判明しました。

感染状況及び調査結果から、院内感染（クラスター）事案であると判断しました。

1 発生場所

社会医療法人平和会 吉田病院 （所在地 奈良市西大寺赤田町1-7-1）

2 感染者の概要

(1) 経緯

令和4年12月7日、病院内の1つの入院病棟に入院する患者の感染が判明し、当該入院病棟の職員及び入院患者を対象に検査を行った結果、入院患者22人（初発感染者1人を含む）及び職員1人の計23人の感染を認めました。

(2) 感染者（計23人）

ア 入院患者22人（市内22人）

【内訳】性別：男性7人、女性15人

年代：40代1人、50代3人、60代3人、70代11人、80代3人、90代1人

イ 職員1人（市外1人）

【内訳】性別：男性1人

職種：看護職員1人

年代：40代1人

3 病院の対応

・ 12月7日～

- ・ 当該入院病棟の消毒を実施。
- ・ 感染予防策の強化、徹底。
- ・ 当該入院病棟の入院患者及び職員に対し検査を実施。
- ・ 当該入院病棟の新規入院を中止。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を協議しました。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。